ッとtime」は、 。 皆読者の皆さんから投稿して ホッとした時間をお過ごしいただければと思います♪♪♪ -です。

にある道具や自然も当てはまります。

人は生きていく

.動物を食料

や衣服にしたり、

なりたいです。

(おかし屋・

工房ぱれっと

江ぇ 成なり

まれてきたのか、

仕事や生活を通して認識

できるように

感謝することを 心 掛けました。

私自身には何の役目があり、

誰だれ

品の役に立つ.た

ため

生活するために役に立ってくれていることを改せた。

めて思

自身の周りにある物や今の生活が送れることに

私にし

の言葉から世の中に存在する沢山のものが

家具や建物などを作ったりかく、たでもの

しています。

ます。 「カント オ イヌ民族は、 ロワ この世 ヤク

これは人間だけでなく、 の全ての存在 動物や には 私達な な考 の身の え方があ 周ゎ

天から役目なくして の言葉はアイヌ民族のことわざです。 降ろされたものは一つもな アランケプ シネプ アイヌ語で カ

1986年(今から 39年前)の恵比寿駅前をご紹介します。 この1枚は、その年の10月に開かれた第3回ぱれっと福祉バ ーでのひとコマ。駅前でビラを配るボランティアと着ぐる みの様子です。実は中央の白いぱれっとトレーナー(矢印) の主は現理事長の相馬さん(うしろ姿ですけど)。

ま ぴ すえきかいかい ねん え ぴ す ま **あた また ま ぴ ま ま ぴ ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ボーデンプレイス]、1997** ねん 年の駅ビル「アトレ」のオープンを経て劇的に変化を遂げま それまでは六本木へ遊びに行く人の乗換駅であった サッポロビール直営の「ビアステーション恵比寿」の 最寄り駅であったりはしましたが、駅や街自体に集まる人は 比較的少ない静かなところでした。今ではそのころの面影は ありませんね。 (みなみやま)

ーナー・ホッとtime」では、皆様の投稿を大募集! 応募は、FAX (03-6821-4978) または palette@npo-palette. or. jp まで。